

【別紙】

慢性関節炎に対する自己脂肪由来幹細胞を用いた治療 を希望される患者様への説明書（未成年者向け）

1. この治療について

関節が痛くなったり、動かしにくくなる病気を「慢性関節炎」といいます。この治療では、あなたの体から少しだけ脂肪を取り、その中にある「体の修復を助ける細胞（幹細胞）」を使って、関節をよくすることを目指します。

この細胞には、以下のような力があります：

- 自分と同じ細胞を作る力（成長する力）
- いろいろな細胞に変わる力（関節の大事な部分に変わる）
- 炎症を抑える力（腫れや痛みを和らげる）

この治療では、これらの細胞を使って関節の調子を良くすることが期待できます。

2. 治療の流れ

治療は次のようなステップで行われます。

1. 脂肪を採取する

お腹や太ももから少しだけ脂肪を取ります。（小さな切開をします）

2. 血液を採取する

細胞を育てるための材料として、60mlほどの血を採取します。

3. 細胞を増やす（培養）

体の修復を助ける細胞を特別な方法で増やし、関節に使える状態にします。（約3～4週間）

4. 細胞を関節に注射する

増やした細胞を関節に直接注射します。（1～3回）

この流れで治療が進みます。

3. 期待できる効果と注意点

◎期待できる効果

- 関節の痛みが少なくなる
- 関節の動きがスムーズになる
- 炎症が抑えられ、関節を守ることができる

◎注意点（副作用）

- 注射した部分が少し腫れたり、痛くなったりすることがあります。
- 脂肪を取ったところに赤みや腫れが出る場合があります。
- 細胞を入れても必ず効果があるとは限りません。個人差があります。

4. 他の治療方法との違い

関節炎の治療には、ほかにも次のような方法があります：

- ・ 痛み止めのお薬（飲み薬や湿布）→ すぐに痛みをやわらげるけど、一時的なもの
- ・ ヒアルロン酸注射 → 関節のクッションになるが、定期的に注射が必要
- ・ リハビリテーション → 関節の動きをよくする運動

この治療では、体の細胞を使って関節そのものを修復することを目指します。

5. 参加できる人の条件

この治療を受けられるのは、次の条件に当てはまる人です：

- ・ 慢性関節炎と診断されている人
- ・ 18歳未満でも、週2回以上のリハビリができる人
- ・ 医師が安全に治療できると判断した人

ただし、次のような人は治療を受けることができません：

- ・ 脂肪を取るときの麻酔にアレルギーがある人
- ・ HIVやHTLV-1の検査で陽性の人
- ・ 妊娠している人



また、事前の検査で体の状態によっては治療が受けられない場合もあります。

6. 治療を受けるかどうかは自由です

この治療は受けなくても問題はありません。

説明を聞いた後で「やっぱりやめる」と決めても不利益はありません。

もし治療をやめたい場合は、書類にサインして提出してください。

7. 治療の費用

この治療は保険が使えません。

治療にかかる費用は全額自己負担になります。

詳しい金額は別の資料で説明します。

8. 相談したいとき

治療についての質問や相談はいつでもOKです。

気になることがあれば、お医者さんやスタッフに聞いてください。



9. 副作用やトラブルがあった場合

- ・ もし治療で体に問題が起きた場合は、すぐに診察を受けてください。
 - ・ 病院の保険が適用されることもあります。
-

10. 個人情報の取り扱い

あなたの 個人情報は厳密に管理 されます。

名前が分からない形で 治療のデータが研究に使われることがあります。

11. その他の大切なお知らせ

この治療が安全で、ちゃんと効果があるかを確認するために、治療が終わった後も 1 ヶ月後、3 ヶ月後、6 ヶ月後 に病院で診察を受けてもらいます。

もし、病院に行くのがむずかしい場合は、お電話などで 体の調子を聞かせてもらうこと もできます。

しっかりと様子を見守るので、何か心配なことがあったら相談してください。

